科目ナンバリング	U-LAS26 10002 SO48						
授業科目名<英訳>	スペイン語ＩＡ（演習） S1201,S1202,S1203,S1204,S1205,S1206,S1207,S1208,S1209,S1210,S1211,S1212 Spoken Spanish A			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 教授 塚原 信行 非常勤講師 BAINOTTI, Alberto Emilio 非常勤講師 Aguilar, Milton 非常勤講師 REINA OLMEDO, Jose Francisco 非常勤講師 RIOS SALOMA Monica 非常勤講師 Perez de Camino Fernandez Jose Antonio 非常勤講師 HEVIA PENNA PABLO ANTONIO		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	スペイン語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月2/月3/水3/水4/木1/木4/金2/金3/金5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

共通・教養科目としてのスペイン語コースの目的は、スペイン語学習を通じて、現代世界の中での自分の位置を確認することです。

「教養」とは、世界における自分の位置を知るための地図です。学習を通じて各自が作り上げていく「教養」地図の一部を、スペイン語学習を通じて構成していきます。また、地図だけがあっても、現在地がわかっていなければ、人生の道のりを考えることができません。現在地をつかむため、スペイン語圏の社会や文化を参照しつつ、自分という存在を社会的に認識するという作業も行います。スペイン語圏は地理的に広範囲にまたがると同時に、内部に大きな文化的・言語的・社会的・歴史的多様性を抱えています。したがって、自分という存在を相対化するために適切な「なにか」がみつかる可能性も比較的高いと言えるでしょう。そうした特徴を活用しつつ、「教養」地図に自分の現在地を書き込み、自分の将来についても考えてみましょう。

[到達目標]

①スペイン語圏の文化や社会に関する知識を獲得する
②スペイン語圏の文化や社会に関して思慮する
③文化の伝達媒体であると同時に文化それ自体でもあるスペイン語を学習する
④ローカルな存在としての自己とグローバル世界を結びつけて考えられるようになる

[授業計画と内容]

以下のテーマと進行予定に従い、各回でスペイン語による練習（聞く・話す）を行います。日程を含めたより具体的な進行予定は学習ポータルサイト上で提供され、休講や補講等による変更が随時反映されます。適宜参照し、学習計画を立ててください。

（授業回.【テーマ】 学ぶ表現）
01.【書記システム(1)】 教室で役に立つ質問表現
02.【書記システム(2)】 自己紹介のための表現
03. 復習1
04.【スペイン語圏の地理】 方角や場所を示す表現
05.【スペイン語の多様性】 出身を示す表現
06. 復習2
07.【食事・美食】 数量に関わる表現
08.【音楽】 時刻に関する表現
09. 復習3
10.【先住民】 色彩に関する表現
11.【人口】 日常行動に関する表現
12.【家族】 生活に関する表現

スペイン語ＩＡ（演習） S1201,S1202,S1203,S1204,S1205,S1206,S1207,S1208,S1209,S1210,S1211,S1212(2)へ続く↓↓↓

13.【家庭でのしつけ】生活に関する表現
14. 復習4
　　期末試験1+フィードバック
　　期末試験2+フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

授業期間中課題：60%（ビデオ作成課題40%・聴解課題20%）
期末試験　　：40%

[教科書]

ウェブサイトとして構築されたオリジナル教科書を用います。
https://esp-kyoto-u.com/
生協オンラインショップ（https://ec.univ.coop/shop/c/cM2/）で利用権を購入した後、サイトで新規登録を行ってください。期末試験もサイト上で実施します。

（関連ＵＲＬ）

https://esp-kyoto-u.com/(学習ポータルサイト：必ずチェックしてください)
https://ec.univ.coop/shop/c/cM2/(生協オンラインショップ：利用権購入はこちら)

[授業外学修（予習・復習）等]

学習ポータルサイトで提供されている練習問題に各自取り組んでください。

[その他（オフィスアワー等）]

・授業では教員は原則としてスペイン語しか話しませんが、アクティビティなどに関する必要な指示は教科書サイトに日本語・スペイン語で記載されています。教員が話すスペイン語をすべて理解できないのは当たり前ですので、心配する必要はありません。「わからない」感覚を楽しんでください。
・授業時は、ノートパソコンを持参してください。
・わからないことがあれば、まずサイトのQ&A（https://esp-kyoto-u.com/pyr/）を参照してください。

・その他質問はスペイン語相談室、あるいはスペイン語サイトの連絡フォーム（https://esp-kyoto-u.com/contacto/）で受け付けます。フォームのパスワードは「7974」です。それ以外の経路での連絡はこちらに届きません。スペイン語相談室の開室スケジュールはスペイン語サイトで公開されます。

[主要授業科目（学部・学科名）]